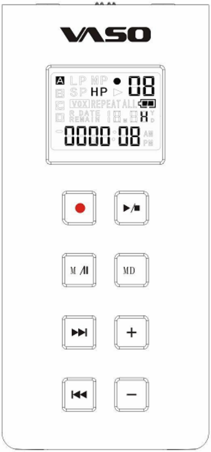
シンプルボイスレコーダー

Cute Voice !

VR5x



取扱説明書・保証書

安全に正しくお使い頂くために

この度は、本製品をご利用頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品を正しくご利用頂くための基本的なお取り扱い方法などが記載されております。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになって、正しく安全にお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。あなたと他の人々への危害や財産への損害を防ぐために、必ずお守りください。

本製品の取り扱いについて

◎ 分解や改造をしないでください。
◎ 機器が故障したり、金属物が入ると、火傷や感電、火災の原因となります。
◎ 製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
◎ 自動車やバイク、自転車などの運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。
◎ 歩行中でも周囲の交通にご注意ください。
◎ 以下のような場所には保管しないでください。故障や事故の原因となります。

- 60度以上の高温になる場所
- 火気付近
- 窓を閉め切った車内（特に炎天下）
- 浴室などの湿度の高い場所
- ほこりの多い場所

◎ 液晶画面に過度の力を加えないでください。画面や機能を損傷する原因になります。
◎ クレジットカード・キャッシュカードなどの磁気を帯びた物をスピーカーに近づけないでください。相互故障の原因となります。
◎ 航空機内や病院など電子機器の使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用機器へ影響を与えることがあります。
◎ 修理、その他による原因で消去されてしまった録音内容、データについては、当社は一切の責任を負いかねます。

◎ 音量を上げすぎないでください。大音量で長時間続けて聴くと、聴力に影響を与える可能性があります。
◎ 小児の手の届かないところに保管してください。
◎ 水に濡らさないでください。

電池の取り扱いについて

◎ 電池の＋と－の向きは正しくセットしてください。
◎ 長時間使用しない場合は、電池をはずした状態にしてください。
◎ 使用済みの乾電池を再充電しないでください。
◎ 加熱、分解をしたり、火や水の中に放置しないでください。
◎ ネックレスなどの金属物と一緒にしないでください。
◎ 被覆のはがれた電池は使用しないでください。
◎ 新しい電池と古い電池が混在した状態で使用しないでください。
◎ 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚染の原因となります。
◎ 液が体についたときは、水でよく洗い流してください。
◎ 小児の手の届かないところに保管してください。

免責事項

◎ 製品の故障、誤動作などの要因により、録音の消失や無録音などにおいて、発生した損害などの付随補償については、当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
◎ 製品の誤った使用により生じた損害、著作権の侵害などによる請求には、当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

著作権について

◎ 私的用途以外で、著作権、歌唱、あるいは演奏・公奏などの録音物を複製したり、無断で録音することは法律などにより禁じられています。

録音についてのお願い

◎ 取り直しの利かない録音の場合、必ず事前に録音テストをしてください。

－ 目 次 －

製品各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

電池の取り扱い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
電池の取り付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
電池残量表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

電源の ON/OFF ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
電源の ON ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
電源の OFF ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
時計表示の切替 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

ホールド機能について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
ホールド機能を有効にする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
ホールド機能を解除する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

内部時計の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

フォルダについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
フォルダの選択 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

録音音質の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

音声を録音する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
内蔵マイクでの録音 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
外付けマイクでの録音 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
残り録音可能時間の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
録音感度の切替 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
VOX 機能の ON/OFF ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

録音した音声を再生する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
内蔵スピーカーでの再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
イヤホンでの再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
音量の調節 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
早送り/巻き戻し/スキップ再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
リピート再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
スキャン再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
録音した日時の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

録音した音声ファイルを削除する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
１件削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
全件削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

外部のオーディオとの録音 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
外部オーディオからの録音 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
外部オーディオへの録音 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

固定電話の通話内容を録音する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
機器の接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
録音の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

モニタリング機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

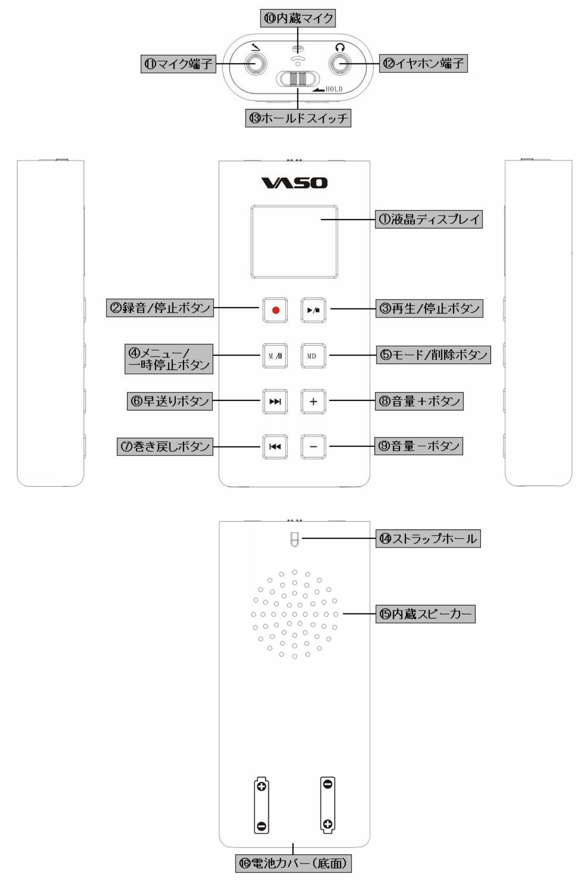
故障かな？と思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

主な製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42

保証規定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

製品各部の名称

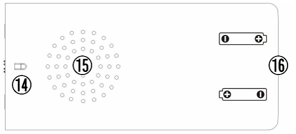


⑩内蔵マイク
⑪マイク端子
⑫イヤホン端子
HOLD
⑬ホールドスイッチ
VASO
①液晶ディスプレイ
②録音/停止ボタン
③再生/停止ボタン
④メニュー/一時停止ボタン
M/II
MD
⑤モード/削除ボタン
⑥早送りボタン
⑧音量＋ボタン
⑦巻き戻しボタン
⑨音量－ボタン
⑭ストラップホール
⑮内蔵スピーカー
⑯電池カバー（底面）

電池の取り扱い

電池の取り付け

本製品は単4アルカリ電池2本を電源として使用します。



本製品底面の電池カバー⑯を取り外し、単4アルカリ電池２本を背面の表示に従い、プラス（＋）とマイナス（－）の向きを確かめて正しくセットしてください。

ご注意

※ 長期間使用しない場合は、電池を取り出して保管してください。
※ 誤った操作をされるとデータが消去される可能性がありますので、電池の出し入れの際は必ず録音・再生を停止してください。
※ 電池の極性を誤ってセットすると、製品の故障や破損の原因となりますのでご注意ください。

電池残量表示

電池残量のめやすが、ディスプレイに表示されます。
電池残量のめやすにしたがって、お早めの電池交換をお勧め致します。

［ 残量十分 ］　［ 残量やや不足 ］　［ 交換時期 ］

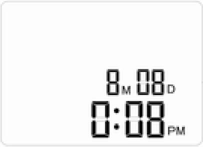
ご注意

※ 電池の交換時には新品の電池をご使用ください。
※ 電池の持続時間はお使いになる環境（室温や音量の大小など）により異なります。

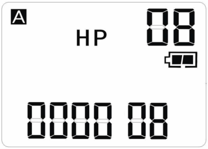
電源の ON/OFF

電源の ON

本製品には電源専用のボタンはございません。電池をセットすると自動的に電源が入り、下の図のように省電力モード(時計表示)となります。



なお、上記の省電力モードの時に録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押すと、下の図のようにスタンバイ状態に切り替わります。



ご注意

> ※ スタンバイ状態のまま、何もボタンを操作しない状態が60秒間継続すると自動的に省電力モードへ戻ります。

電源の OFF

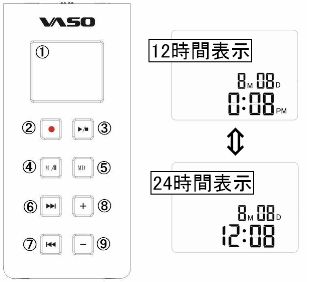
本製品は省電力モード(時計表示)のまま使い続けることができますので、電源を完全にOFFにする必要はございませんが、電池を取り出すか、電池の電力がなくなると電源が完全に切れます。

ご注意

> ※ 電源が完全に切れると内部時計や録音音質などの設定が全てリセット(初期化)されますのでご注意ください。

時計表示の切替

省電力モード(時計表示)における時計表示はモードボタン⑤を軽く1回押すごとに12時間表示と24時間表示を切り替えることができます。

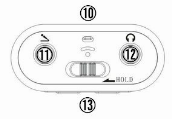


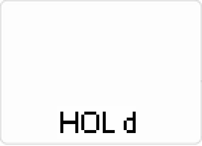
ホールド機能について

ボタンの誤操作を防ぐための機能です。

ホールド機能を有効にする

本製品頂面のホールドスイッチ⑬を左方向へスライドさせると、ディスプレイ上に[HOLd]と表示され、ホールド機能が有効になります。ホールド機能が有効になると全てのボタン操作ができなくなります。





ホールド機能を解除する

ホールド機能を解除するにはホールドスイッチ⑬を右方向へスライドさせます。

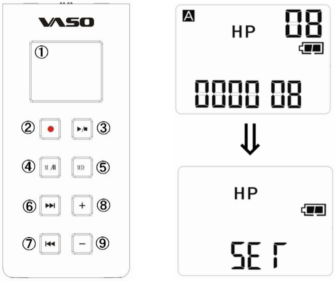
ご注意

※ ホールド機能が有効な状態でボタンを操作するとディスプレイに[HOLd]と表示されます。

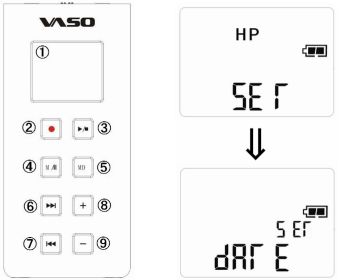
内部時計の設定

本製品の内部時計を設定します。

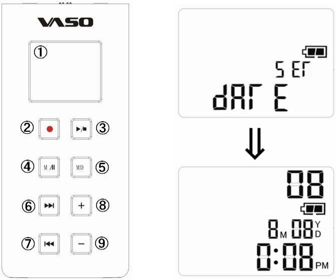
（1） スタンバイ状態のときにメニューボタン④を２秒間以上押し続けて録音音質の設定画面にします。
製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



（2） 録音音質の設定画面からメニューボタン④を軽く1回押して内部時計設定メニューの画面にします。

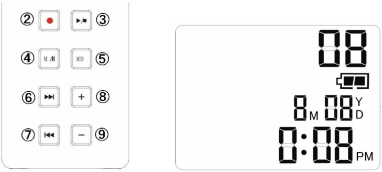


（3） 内部時計設定メニューの画面から再生ボタン③を軽く1回押して内部時計の設定画面にします。



内部時計の設定画面では、点滅表示している箇所が、設定対象の項目となります。設定項目は再生ボタン③を軽く1回押すごとに、[年（2桁表示）] ⇒ [月] ⇒ [日] ⇒ [時] ⇒ [分]の順番で切り替わります。

（4） まずは、ディスプレイ右上、[年（2桁表示）]の項目が点滅表示していますので、その状態で早送りボタン⑥または巻き戻しボタン⑦を押して数値を調整します。



数値を調整したら、再生ボタン③を1回押すと数字が確定され、次の設定項目へ移ります。

（5） （4）と同じ要領で、[月] ⇒ [日] ⇒ [時] ⇒ [分]の順番で各項目を設定し、最後の項目である[分]の数値を確定すると、全体の設定内容が反映されます。

フォルダについて

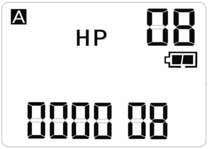
音声を録音すると録音ファイルが作成され、本製品の内蔵メモリにあるA/B/C/D の4つのフォルダの内の1つに保存されます。各フォルダにはそれぞれ99件の録音ファイルを保存することができ、現在選択されているフォルダはスタンバイ状態の時にディスプレイ上に表示されています。
フォルダを使い分けることによって、ビジネス関連はフォルダ[A]に録音、プライベート関連はフォルダ[B]に録音するなどと録音の管理ができます。

フォルダの選択

フォルダはスタンバイ状態の時にモードボタン⑤で選択や変更ができます。

製品が省電力モード(時計表示)になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。

スタンバイ状態の時にモードボタン⑤を軽く1回押すごとに、[A] ⇒ [B] ⇒ [C] ⇒ [D] ⇒ [A]の順番で切り替わりますので、モードボタン⑤を数回押して選択したいフォルダに合わせます。

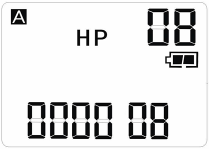


ご注意

※ 1つのフォルダ内の録音ファイルが99件になると、そのフォルダ内ではそれ以上の録音ができません。続けて録音するにはそのフォルダ内の不要な録音ファイルを削除するか、別のフォルダを選択する必要があります。
※ 録音ファイルのフォルダ間の移動はできません。

録音音質の設定

音声を録音する際はHP/MP/LPの3つの音質から1つを選択して録音します。現在設定されている音質はスタンバイ状態の時にディスプレイ上に表示されています。

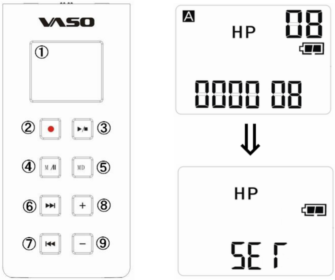


録音音質は[HP]が最も高音質であり、[HP] ⇒ [MP] ⇒ [LP]の順に音質は悪くなります。録音音質は高音質になるほど、録音するのに多くのメモリが必要となるため、長時間の連続録音をする場合は低音質の録音が適しています。

録音音質別最長録音可能時間のめやす

録音音質	内蔵メモリ容量	
	128MB	256MB
HP	約 12.4 時間	約 24.1 時間
MP	約 14.9 時間	約 29.9 時間
LP	約 18.6 時間	約 37.4 時間

（1） スタンバイ状態の時にメニューボタン④を2秒間以上押し続けて録音音質の設定画面にします。
製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



（2） ディスプレイ上の音質表示が点滅しますので、その状態で早送りボタン⑥または巻き戻しボタン⑦を押して HP/MP/LP の中から音質を選択します。

（3） 音質を選択したら、再生ボタン③を1回押して設定を確定します。

音声を録音する

内蔵マイクまたは外付けマイクを使用して音声を録音します。
また、録音中には、残り録音可能時間の確認や、録音感度、VOX などの設定が行えます。

内蔵マイクでの録音

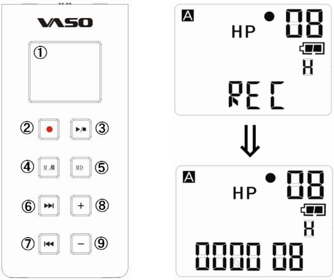
本製品の内蔵マイクを使用して、音声を録音します。

（1） <u>録音を開始する</u>

録音を開始するには、スタンバイ状態の時に録音ボタン②を軽く1回押します。

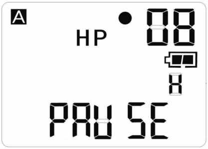
製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に移行してから操作を開始してください。

録音が開始されるとディスプレイ上部に[●]（録音マーク）が点灯します。また、ディスプレイ下部では一瞬[REC]と表示された後、録音時間のカウントが開始されます。



（2） <u>録音を一時停止する</u>

録音を一時停止するには、録音中に一時停止ボタン④を軽く1回押します。録音が一時停止されると、ディスプレイに[PAUSE]の文字が点滅します。
一時停止状態から録音を再開するには、一時停止ボタン④を軽く1回押します。

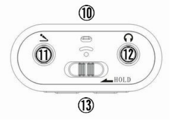


（3） <u>録音を終了する</u>

録音を終了するには、録音中に停止ボタン②を軽く1回押します。録音が終了されるとディスプレイ上部の[●]（録音マーク）が消灯し、スタンバイ状態に戻ります。

外付けマイクでの録音

本製品は内蔵マイクで録音ができることの他に本製品頂面のマイク端子⑪に市販の外付けマイクを接続することによって、外付けマイクでの音声録音が可能です。なお、録音の手順は内蔵マイクでの録音手順と同じです。



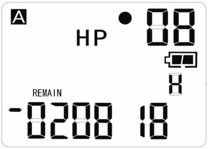
ご注意

※ 鮮明な音声を録音するには、本製品正面の内蔵マイク⑩または外付けマイクをできるだけ録音したい音源へ近づけてください。
※ 内蔵マイク⑩または外付けマイクと音源の間に遮へい物があったり、内蔵マイク⑩または外付けマイクがカバンや服などに隠れていたりする場合は、鮮明な音声が録音できませんのでご注意ください。
※ 外付けマイクでの音声録音中は、内蔵マイクからは音声は録音されません。

残り録音可能時間の確認

録音実施中に再生ボタン③を軽く1回押すことによって、内蔵メモリに対する録音可能な残りの時間がディスプレイ上に表示されます。

この操作は録音中にのみ実施可能です。



残り録音可能時間は【時間（2桁）分（2桁）秒（2桁）】で表示されます。上の図の例では残り2時間8分18秒録音できることが確認できます。

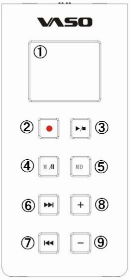
ご注意

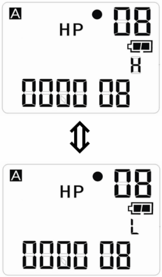
※ 残り録音可能時間の定義は、現在進行中の録音が残り何時間継続できるかという意味となります。
※ 残り録音可能時間は約5秒間ディスプレイ上に表示された後、自動的に元の録音時間のカウント表示へ戻ります。

録音感度の切替

内蔵マイクの録音感度を切り替えることができます。録音感度は[L]と[H]の2種類から選択します。[L]は主に近距離での録音時に適しており、[H]は主に広範囲にわたる録音時に適しています。
現在選択されている録音感度は録音実施中にディスプレイ上に表示されています。

録音感度は録音実施中に音量－ボタン⑨を軽く1回押すごとに[L]と[H]を切り替えることができます。
この操作は録音中にのみ実施可能です。





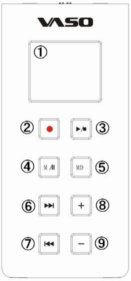
ご注意

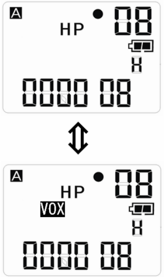
※ 録音感度は一度切り替えると継続して有効ですので、録音する度に切り替える必要はありません。

VOX 機能の ON/OFF

VOX 機能とは録音中に録音する音声が無い状態に自動的に録音を停止して無駄な録音を防ぐ機能です。
VOX 機能を有効にすると、録音中に一定以上の音量をマイクで感知できない状態が一定時間継続すると自動的に録音を停止し、再度一定以上の音量をマイクで感知すると自動的に録音を再開します。

VOX 機能は録音実施中に音量＋ボタン⑧を軽く1回押すごとに ON/OFF を切り替えることができます。VOX 機能を ON にするとディスプレイ上に[VOX]の文字が点灯し、OFF にするとディスプレイ上の[VOX]の文字が消灯します。
この操作は録音中にのみ実施可能です。





ご注意

※ VOX 機能の ON/OFF は一度切り替えると継続して有効ですので、録音する度に切り替える必要はありません。
※ VOX 機能によって録音が停止しているときは、ディスプレイ上に[VOX]と[PAUSE]の文字が点滅表示されます。

録音した音声を再生する

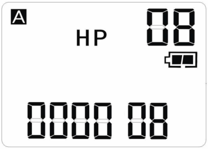
録音した音声を内蔵スピーカーまたはイヤホンから再生します。

内蔵スピーカーでの再生

本製品の内蔵スピーカーから音声を再生します。

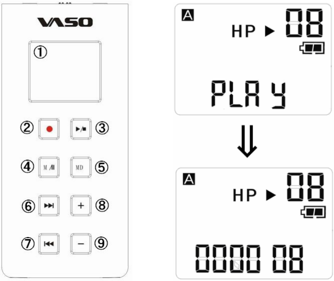
（1） <u>**再生する録音ファイルを選択する**</u>

再生する録音ファイルを選択します。
まずは、スタンバイ状態の時にモードボタン⑤を押して、再生したいファイルが保存されているフォルダを選択します。
続いて、早送りボタン⑥または巻き戻しボタン⑦を押して、再生したいファイル番号を選択します。
製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



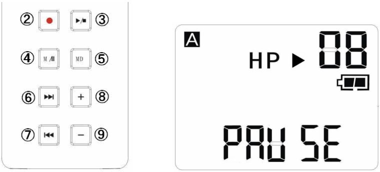
（2） <u>再生を開始する</u>

ファイルの再生を開始するには、再生したいファイルが選択されている状態で、再生ボタン③を軽く1回押します。再生が開始されるとディスプレイ上部に[▶]（再生マーク）が点灯します。また、ディスプレイ下部では一瞬[PLAY]と表示された後、再生時間のカウントが開始されます。



（3） <u>再生を一時停止する</u>

再生を一時停止するには、再生中に一時停止ボタン④を軽く1回押します。再生が一時停止されると、ディスプレイに［PAUSE］の文字が点滅します。
一時停止状態から再生を再開するには、一時停止ボタン④を軽く1回押します。

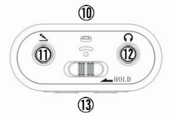


（4） <u>再生を終了する</u>

再生を終了するには、再生中に停止ボタン③を軽く1回押します。再生が終了されるとディスプレイ上部の[▶]（再生マーク）が消灯し、スタンバイ状態に戻ります。

イヤホンでの再生

本製品は内蔵スピーカーでの他、本製品頂面のイヤホン端子⑫にイヤホンを接続することによって、イヤホンでの音声再生が可能です。なお、再生の手順は内蔵スピーカーでの再生手順と同じです。



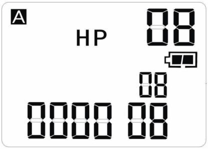
ご注意

※ イヤホンでの音声再生中は、内蔵スピーカーからは音声は出力されません。

音量の調節

再生する音量は、スタンバイ状態またはファイルの再生中、一時停止中に音量＋ボタン⑧または音量－ボタン⑨を押して調節します。音量は0（無音）～15まであり、数値が上がるほど音量は大きくなります。

製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



ご注意

※ 音量を上げ過ぎると、場合によっては聴力を害する恐れがございますのでご注意ください。

早送り/巻き戻し/スキップ再生

早送り再生をするには、ファイルの再生中に早送りボタン⑥を押し続けます。
巻き戻し再生をするには、ファイルの再生中に巻き戻しボタン⑦を押し続けます。
早送り/巻き戻し再生を終了するには、押し続けているボタンを離せば、その時点よりの通常再生に戻ります。

再生するファイルをスキップするには、ファイルの再生中に早送りボタン⑥を軽く1回押すと現在のファイルの再生を中断し、次のファイルの再生が開始されます。
また、ファイルの再生中に巻き戻しボタン⑦を軽く1回押すと現在のファイルの再生を中断し、前のファイルの再生が開始されます。

ご注意

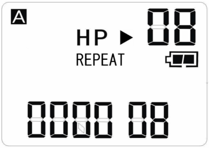
※ 早送り/巻き戻し再生中に音声は出力されません。

リピート再生

リピート再生には1ファイルリピート再生、全ファイルリピート再生の2種類があります。設定中の再生モードはディスプレイ上に表示され、それぞれの説明は次の通りです。

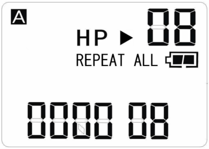
[REPEAT]：1ファイルリピート再生

１つのファイルの再生が終わると、自動的にそのファイルを始めから再生を開始し、それを繰返します。



[REPEAT ALL]：全ファイルリピート再生

１つのファイルの再生が終わると、自動的に次のファイルの再生を開始し、フォルダ内の全てのファイルの再生を行います。フォルダ内の最後のファイルの再生が終わると、自動的に最初のファイルに戻って再生を開始し、それを繰返します。



リピート再生を設定するには、ファイルの再生中または一時停止中にモードボタン⑤を軽く1回押します。モードボタン⑤を1回押す度に再生モードの表示が[表示なし]（通常再生） ⇒ [REPEAT]（1ファイルリピート再生） ⇒ [REPEAT ALL]（全ファイルリピート再生） ⇒ [表示なし]の順番で移って行きますので、モードボタン⑤を数回押して変更したい再生モードに設定します。

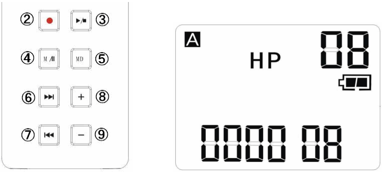
ご注意

※ リピート再生は一度設定すると継続して有効ですので、再生する度に設定しなおす必要はありません。

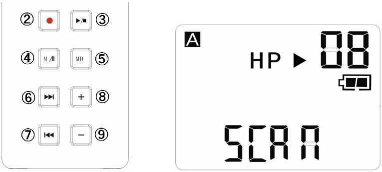
スキャン再生

スキャン再生とは、任意のフォルダ内に保存されているファイルを、ファイル番号の若い順に冒頭の5秒間だけ順次再生していく機能です。ファイル数が多くなったときに聴きたいファイルを検索するのに便利です。

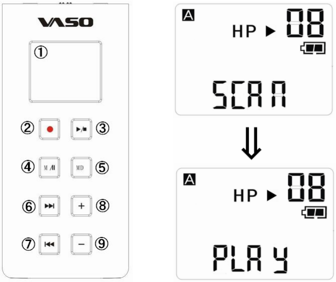
（1） スタンバイ状態のときにモードボタン⑤を押して、スキャンしたいフォルダを選択します。
製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



（2） スキャンを開始するには再生ボタン③を2秒間以上押し続けます。
スキャンが開始されるとディスプレイに[SCAN]と表示されます。



（3） 聴きたいファイルが見つかったら、再生ボタン③を軽く1回押して、通常再生にします。
なお、スキャン再生は、そのフォルダ内の全てのファイルをスキャンし終わると自動的に終了します。



ご注意

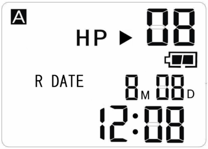
※ スキャン再生中でも早送りボタン⑥と巻き戻しボタン⑦を使用したファイルのスキップ操作が可能です。

録音した日時の確認

再生中のファイルがいつ録音されたファイルなのかを確認することができます。

ファイルの再生中に録音ボタン②を軽く1回押すことによって、そのファイルが録音された日時がディスプレイに表示されます。

この操作は再生中にのみ実施可能です。



表示される日時は録音を開始した日時(24時間表示)です。上の図では８月８日の午後１２時8分に録音が開始されたことが確認できます。

ご注意

※ 録音日時は本製品の内部時計に依存します。
※ 録音日時は約5秒間ディスプレイ上に表示された後、自動的に元の再生時間のカウント表示へ戻ります。

録音した音声ファイルを削除する

不要になった録音ファイルを削除します。削除には1件削除と全件削除の2つの方法があります。

1件削除

選択した1件の録音ファイルのみを削除します。

削除したファイルは復旧ができませんので、削除操作はよくご検討のうえ、実施してください。

（1） **削除する録音ファイルを選択する**

削除する録音ファイルを選択します。

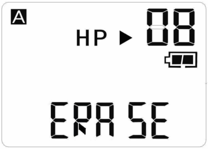
まずは、スタンバイ状態の時にモードボタン⑤を押して、再生したいファイルが保存されているフォルダを選択します。

続いて、早送りボタン⑥または巻き戻しボタン⑦を押して、再生したいファイル番号を選択します。

製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。

（2） 削除を実行する

削除したいファイルが選択されている状態で、削除ボタン⑤を2秒間、ディスプレイに[ERASE]の文字が表示されるまで押し続けます。この時、同時に削除対象のファイルの再生が開始されます。
ディスプレイに[ERASE]の文字が表示されている状態で、再度削除ボタン⑤を軽く1回押すと、該当ファイルが削除され、スタンバイ状態に戻ります。



削除操作をキャンセルするには、ディスプレイに[ERASE]の文字が表示されている状態で、削除ボタン⑤、音量＋ボタン⑧、音量－ボタン⑨の３つのボタン以外の任意のボタンを軽く1回押すと、削除操作がキャンセルされ、スタンバイ状態に戻ります。

ご注意

※ ディスプレイに[ERASE]の文字が表示されている状態のまま、何もボタンを操作しない状態が5秒間継続すると、削除操作は自動的にキャンセルされ、スタンバイ状態へ戻ります。

全件削除

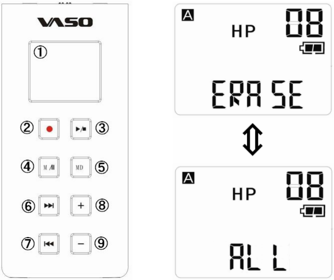
本製品内の全ての録音ファイルを削除します。

削除したファイルは復旧ができませんので、削除操作はよくご検討のうえ、実施してください。

（1） 削除を実行する

本製品内全件の録音ファイルの削除を実行するには、まず、待機状態で、削除ボタン⑤と録音ボタン②を同時に2秒間、ディスプレイに[ERASE]と[ALL]の文字が交互に表示されるまで押し続けます。ディスプレイに[ERASE]と[ALL]の文字が交互に表示されている状態で、再度削除ボタン⑤を軽く1回押すと、本製品内の全ての録音ファイルが削除され、スタンバイ状態に戻ります。

製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



削除操作をキャンセルするには、ディスプレイに[ERASE]と[ALL]の文字が交互に表示されている状態で、削除ボタン⑤、音量＋ボタン⑧、音量－ボタン⑨の3つのボタン以外の任意のボタンを軽く1回押すと、削除操作がキャンセルされ、スタンバイ状態に戻ります。

ご注意

※ ディスプレイに[ERASE]と[ALL]の文字が交互に表示されている状態のまま、何もボタンを操作しない状態が5秒間継続すると、削除操作は自動的にキャンセルされ、スタンバイ状態へ戻ります。

外部のオーディオとの録音

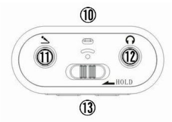
付属のオーディオケーブルを使用して、外部オーディオから音楽などを録音したり、本製品の録音内容を外部オーディオへ録音します。

外部オーディオからの録音

付属のオーディオケーブルを使用して、本製品にCDプレーヤーやTVなどの外部オーディオや音源から録音をします。

（1） <u>機器を接続する</u>

本製品頂面のマイク端子⑪と外部オーディオのイヤホン（出力）端子を付属のオーディオケーブルで接続します。



（2） 本製品の録音を開始する

本製品の録音を開始してください。録音の操作手順は通常録音の操作手順と同じですので、この説明書の**音声を録音する**をご確認ください。

（3） 外部オーディオの再生を開始する

外部オーディオの再生を開始してください。外部オーディオの操作方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

ご注意

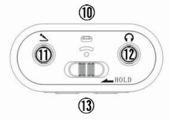
※ 外部オーディオの音量が大きすぎると録音される音声に歪みが生じることがございますので、その際は外部オーディオの音量を中音量より小さく調節してください。
※ 外部オーディオの操作方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

外部オーディオへの録音

外部オーディオに録音機能がある場合は、付属のオーディオケーブルを使用して、本製品の録音内容を外部オーディオへ録音することができます。

（1） 機器を接続する

本製品頂面のイヤホン端子⑫と外部オーディオのマイク（入力）端子を付属のオーディオケーブルで接続します。



（2） <u>外部オーディオの録音を開始する</u>

外部オーディオの録音を開始してください。外部オーディオの操作方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

（3） <u>本製品の再生を開始する。</u>

本製品の再生を開始してください。再生の操作手順は通常再生の操作手順と同じですので、この説明書の**録音した音声を再生する**をご確認ください。

ご注意

※ 本製品の音量が大きすぎると録音される音声に歪みが生じることがございますので、その際は本製品の音量を中音量より小さく調節してください。
※ 外部オーディオの操作方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

固定電話の通話内容を録音する

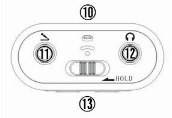
付属の電話回線アダプタを使用して、固定電話(一般家庭用)の通話内容を録音します。

機器の接続

付属の電話回線アダプタを使用して、本製品と電話機を接続します。

(1) **本製品と電話回線アダプタを接続する**

本製品上面のマイク端子⑪と付属の電話回線アダプタの出力端子を付属のオーディオケーブルで接続します。



(2) **電話機の受話器を取り外す**

電話機本体からモジュラーコードごと受話器を取り外します。

(3) **電話機と電話回線アダプタを接続する**

(2)で取り外した電話機本体のモジュラージャックに付属のモジュラーコードを差し込み、そのモジュラーコードの反対側を電話回線アダプタの[LINE]側のジャックに差し込みます。

(4) **受話器と電話回線アダプタを接続する**

(2)で取り外した受話器のモジュラーコードを電話アダプタの[HANDSET]側のジャックに差し込みます。

録音の実施

機器の接続を完了したら本製品の録音を開始してください。録音の操作手順は通常録音の操作手順と同じですので、この説明書の**音声を録音する**をご確認ください。

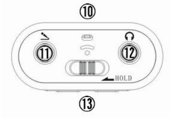
ご注意

※ 付属品の電話回線アダプタは一般の固定電話機にのみ対応しております。ビジネスフォンなどのデジタル回線にはご使用できませんのでご注意ください。
※ 一般の固定電話機であっても、お使いの電話機によっては通話音声が鮮明に録音できないことがございます。
※ 通話の録音ができるのは電話機本体の受話器を使用して通話した場合に限ります。ワイヤレスの子機の受話器などを使用した場合は通話の録音ができませんのでご注意ください。

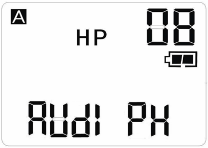
モニタリング機能

本製品の内蔵マイクまたは、接続している外部マイクが集音する音声をリアルタイムでイヤホンから聴くことができる機能です。
イヤホンの音量が調節できますので、小さくて聴き取りにくい音声などを聴くときに便利です。

（1） イヤホンを接続する
本製品頂面のイヤホン端子⑫にイヤホンを接続してください。

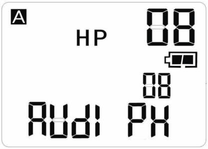


（2） モニタリングを開始する
モニタリングを開始するには、スタンバイ状態のときに録音ボタン②を5秒間、ディスプレイに[AUdI PH]の文字が表示されるまで押し続けます。
製品が省電力モード（時計表示）になっている場合は、録音ボタン②、または再生ボタン③を軽く1回押してスタンバイ状態に切り替えてから操作を開始してください。



（3） 音量を調節する

音量を調節するには、モニタリングが開始された状態で音量＋ボタン⑧または音量－ボタン⑨を押して調節します。音量は0（無音）～15まであり、数値が上がるほど音量は大きくなります。



（4） モニタリングを終了する

モニタリングを終了するには、停止ボタン②または停止ボタン③を軽く1回押します。モニタリングを終了するとスタンバイ状態に戻ります。

ご注意

※ 音量を上げ過ぎると、場合によっては聴力を害する恐れがございますのでご注意ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、まず次の点をご確認ください。

現象	対 応
電源が入らない	電池残量が十分かご確認ください。
ディスプレイの表示が薄い	ご使用の温度環境によっては一時的に表示が薄くなることがございます。その場合は適切な温度環境下（0℃～40℃）でしばらく（少なくとも5分）ご使用になると通常の表示に戻ります。
	電池残量が十分かご確認ください。
音が聴こえない	音量が 0 になってないかご確認ください。
	ヘッドホンプラグが汚れていないかご確認ください。
	ファイルが壊れていないかご確認ください。
一切のボタン操作ができなくなった。	HOLD 機能が ON になっておりませんか？ HOLD 機能が OFF になっていることをお確かめのうえ、再度お試しください。
ボタンを押してから反応するまでの時間が遅くなった。	電池残量不足が原因で発生することがございます。バッテリーの充電、または新品の電池に交換して再度お試しください。
	メモリの空き容量が極端に少なくなると発生することがございます。不要なデータを削除して再度お試しください。

主な製品仕様

サイズ	[H]93mm/ [W]43mm/ [D]19mm
重さ	50g(電池なし)
録音フォーマット	メーカーユニークフォーマット
周波数特性	500Hz 〜 3,500Hz
最大保存ファイル数	396 件(99x4)
電源	単 4 電池 2 本
電池持続時間	録音時:約 19 時間 再生時:約 18 時間
ディスプレイ	液晶ディスプレイ
内蔵マイク	コンデンサマイク
内蔵スピーカー	φ28mm(16Ω)
定格出力	スピーカー最大出力:140mW イヤホン最大出力:4.2mW x 2
使用可能温度	0℃ 〜 40℃
端子	マイク、イヤホン
付属品	イヤホン、オーディオケーブル、固定電話機用回線アダプタ、モジュラーコード、単 4 電池 2 本、取扱説明書・保証書

※本仕様及びデザインは予告なしに変更することがございます。

保証規定

1. 保証期間中に取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無償保証をさせて頂きます。
2. 保証期間中の無償保証はサポートID 登録をされた方に対して有効です。商品ご購入後30日以内に下記 URL よりサポート ID 登録を行ってください。それ以外の方は商品ご購入日より30日保証とさせて頂きます。

http://www.accel-trade.com/support/entry.html

3. この保証書は、本製品の直接購入者に限って適用されるものであり、他人に譲渡することはできません。また個人取引などで購入された商品は保証の対象外となります。
4. この保証書は、本製品が組み込まれるユーザー側のコンピュータ、ハードウェア、その他の関連システム構成などに起因する何らかの互換性を保証するものではありません。
5. 次の各項のいずれかに該当する場合、保証期間中でも保証の責任を負わないものとします。
   ◎保証書のご提示がない場合
   ◎保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの及び販売店名の表示のない場合
   ◎お客様によるお買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の衝撃による故障
   ◎火災、地震、水害、落雷、その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   ◎接続しているほかの機器に起因して生じた故障及び損傷
   ◎商品の故障等によって生じた他の機器への影響やデータ損失などの損害
   ◎当社以外での改造、調整、部品交換などをされた場合
   ◎説明書の記載の使用方法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷
   ◎消耗品類の交換
   ◎当社で不具合の確認が取れなかった場合
   ◎外傷が酷い、付属品などが揃っていない場合
   ◎お客様による OS やソフトウェアのインストールによって生じた不具合、相性など
   ◎メーカー保証書があるにも関わらず紛失している場合
6. 交換、修理後の製品の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日とします。
7. この保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
8. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
9. この保証書は、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、本製品の使用または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含む)に関して当社は一切の責任を負わないものとします。

※この保証書は、保証規定に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保 証 書

本書は、保証規定内容により、下記の保証期間中に故障が発生した場合に無償修理させて頂くことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、当社まで修理のご依頼の上、本書をご提示ください。

※故障の起因がお客様の過失による場合は有償対応となりますので予めご了承願います。

製品名	VR5x	
保証期間	■ **6ヶ月間** ※サポートID登録された方のみ有効	
ご購入日	年　　月　　日	
お客様情報	お名前	
	ご住所	〒
	ご連絡先	
	E-mail アドレス	
販売店情報		

ATCアクセルトレーディング株式会社
〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島 3-14-9　三好第 3 ビル　302
サポート ID 登録用 URL　：　**http://www.accel-trade.com/support/entry.html**
FAQ（よくあるご質問とご回答）　：　**http://www.accel-trade.com/support/faq.html**
E-mail　：　support@accel-trade.com